



令和5年12月27日

【伊勢市クリエイターズエキシビション 2023】
大山真珠店×井原宏路・Ryo Fujimoto コラボ作品を展示

クリエイターズ・ワーケーション促進事業に参加した井原^{こうろ}宏路さん(彫刻家)と Ryo Fujimoto さん(音楽家)が、外宮参道の大山真珠店とコラボレーションして、「^{ゆが}歪んだ真珠は海に還る」と題し、商品にならなかった真珠(バロックパール)を使って共同制作したアート作品の展示会を開催します。

真珠と彫刻、音楽、それぞれがコラボレーションすることで生まれた、唯一の作品をぜひご覧ください。

なお、展示初日の1月14日(日)午前中に、展示会場においてクリエイターに取材していただけます。取材を希望される場合は、事前に文化政策課までご連絡ください。

- (1)期 間 令和6年1月14日(日)～3月10日(日)9時～17時
※不定休(店舗の営業日に準じます)
- (2)場 所 大山真珠店(本町18-19)



(バロックパール)



(アート作品:「歪んだ真珠を海に還す」)

- (3)その他 クリエイターズ・ワーケーション関連事業として、令和6年1月13日(土)～2月9日(金)に、外宮参道ギャラリーにおいて、漫画家 今日マチ子「わたしの#stayhome 日記 2020-2023 -伊勢訪問記-」展を開催します。
※内容は12月21日に観光誘客課より資料提供しています。

【伊勢市クリエイターズエキシビション 2023】

大山真珠店×井原宏蒨・Ryo Fujimoto コラボ作品を展示



井原 宏蒨

Ihara Koro

彫刻家

1988年 大阪府生まれ
2011年多摩美術大学美術学部彫刻学科卒業
2013年 東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了

現在 東京藝術大学美術学部彫刻科 非常勤講師
多摩美術大学美術学部彫刻学科 非常勤講師
東京造形大学造形学部彫刻専攻 非常勤講師

生物の生きた痕跡や副産物などを探し出し、それらに伝統的な技法を掛け合わせた彫刻を制作する。その制作は独自の視点から生まれ、動物の糞を漆で固め、排泄元に戻す作品や、虫喰いの古書を保存修復し、そのまま自立させる作品、土で出来たツバメの巣やミミズの糞塚を動物が作った彫刻と捉え、それらを陶芸用の窯で焼成してセラミックにする作品など、生物の活動に向き合いながら、幅広い方法で表現される。またミミズが通った穴をそのままジュエリーにする作品では、人と生物の目線やスケールを行き来することで、彫刻の新たな可能性について考えている。近年は陸地に生息するイシクラゲというシアノバクテリアと和紙の原料である楮を混ぜた“光合成する紙”の研究を行い、アートの立場から環境問題を考える活動も行なっている。



made in the ground-MIDTOWN / 2019 / 焼成したミミズの糞塚に金彩



book(jing) No.11 / 2022 / 本・虫喰い・眼振強化



cycling -shape a sheep- / 2016 / 動物の糞・漆・麻布



jewelry from ground-gold / 2020 / 焼成したミミズの糞塚に金彩・金チェーン



Ryo Fujimoto

音楽家 | サウンドアーティスト

父親の死がきっかけで14歳からヒューマンビートボックスを始める。

2011年にベルリンへ移住し、2015年に日本に帰国。

これまでに10カ国40都市で公演活動を展開している。

グラミー受賞アーティストのRobert Glasper、Bill Summersとステージで共演、

国登録有形文化財の山本能楽堂で音楽演奏、TED x Kids@Chiyodaに登壇など、

世界中で精力的に活動している。声、エネルギー、生命、変容、超越、

そして、社会や自然における真のコミュニケーションを探る作品を制作している。